



福祉 まみつ

君津市社会福祉協議会
マスコットキャラクター
ほのびー



編集・発行 社会福祉法人 君津市社会福祉協議会
〒299-1152 君津市久保3丁目1番1号 0439-57-2250 ☎0439-54-2941
http://www.kimitsu-shakyo.or.jp/ * mail@kimitsu-shakyo.or.jp

防災・減災の知識を深めましょう!

大規模地震や風水害などの多種多様な災害から身を守る

全国各地で大きな災害が頻発している中、千葉県南部の君津市にも重大な影響があると言われている首都直下型地震の発生確率は内閣府防災情報のページによると今後30年間で70%以上と発表されています。

君津市では、震度6弱以上の地震が発生する確率は83%と予測されています。

“災害は忘れたころにやってくる”といわれます。もし大きな地震が起きた時は『自分の身を守る』事を最優先に、次に何をしたらよいかを常に考えておくことが大切です。

また、自治会単位の防災訓練に積極的に参加するとともに、家庭内の安全確認、食糧・薬品等の備蓄品の点検と、非常持ち出しリュックの準備をしておくことで、いざという時に備えましょう。

いざという時「あわてず、落ち着いて」行動するための行動パターン

地震発生

まず、
落ち着いて、自分の身を守る
すばやく火の始末
ドアや窓を開けて逃げ道を確保) 無理をせず

揺れがおさまってから 1~2分

火元を確認、出火していたら初期消火
家族の安全確認
非常持ち出し品を手元に用意



3分

隣近所の安否確認
余震に注意



5分

ガスの元栓、電気のブレーカーを切る
子どもを迎えに行く

10分~数時間

消火・救出活動
正しい情報確認
家屋倒壊に注意し、避難する

避難から3日くらい

避難所生活では

集団生活のルールを守る
助け合いの心を忘れずに



非常食作り



ハイゼックス
災害救護用
包装食

炊きだし鍋



新聞紙で食器



毛布で保温



副子(添え木)を使った骨折手当



防災訓練“炊きだし”

活動 紹介



福祉のことば



私が配慮や手助けをして欲しいこと
連絡先へ電話していただき
手話・筆談をお願いします

フリガナ	ふくし	はなこ
名前	福祉	花子
住所	君津市久保3-1-1	
性別	性別	年齢
男	<input checked="" type="checkbox"/> B・O・AD	<input checked="" type="checkbox"/> 昭和60年00月00日
障害名	〇〇障害	
連絡先	名前	関係(次)
電話番号	090-0000-0000	
名前	〇〇作業所	関係(新着先)
電話番号	0439-00-0000	
医療機関	〇〇病院	
担当医名	〇〇科	〇〇〇先生
電話番号	0439-00-0000	

わたしたちの 学校を 紹介します

君津市立小畑中学校

